



EBAタイムス

10月 第21号

広島市立江波小学校 学校だより

103

URL <http://www.eba-e.edu.city.hiroshima.jp/>

学校教育目標

自ら学び 自ら考え 豊かな心を持って
個性豊かに生活を創造する子どもの育成

思い出の修学旅行

10月26日(水)夜明けとともに江波小学校に集合した6年生。一人の欠席者もなく、快晴の空のもと出発式を行いました。そして、多くの保護者の方々の見送りを受けながら、青さを増してきた空とともに、旅への期待を膨らませながら江波小学校を出発しました。本年度の修学旅行の目的地は、奈良・大阪。江波小学校としては、昨年に続いて2年目となる関西方面への修学旅行となりました。途中数回のトイレ休憩をはさみながら、約5時間の長いバス移動でした。しかし、バスの中は笑顔と歓声があふれ、子どもたちが計画していたバスレクやガイドさんのお話などで楽しく過ごすことができました。



昼食後に見学した最初の目的地は、世界最古の木造建築として有名な法隆寺でした。金堂・五重塔・大宝蔵院・夢殿など、日本で最初にユネスコの世界文化遺産に登録された、仏教文化の宝庫です。1400年間、

地震や台風に耐えてきた五重塔の構造は、東京スカイツリーの設計にも応用されているそうです。言葉では言い表せない歴史の重みと先人の知恵が感じられる建造物でした。

次の目的地は東大寺でした。南大門で6年生を待っていたのは、2体の巨大な金剛力士像でした。運慶・快慶らが寄せ木造りで造り出した木像は、いかにも武士の好みそうな力強さを備えており、その迫りに圧倒されました。中門をくぐると広大な境内の先には巨大な大仏殿があり、本尊である大仏が祀ってあります。みんなその大きさにびっくりしました。聖武天皇の時代、752年の開





眼式でそれを目にした当時の人々の驚きはいかばかりだったでしょう。大仏の鼻の穴と同じ大きさの柱の穴は、残念ながら大渋滞で通ることはできませんでしたが、全てにその大きさが印象に残る見学場所でした。

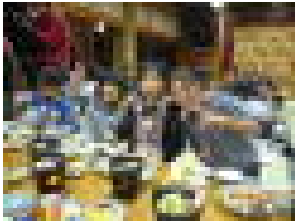
見学後は楽しみの一つである買い物でした。3500

円以内のおこづかいで、お土産を買いました。あれこれお土産を手にして悩む子どもたちには、お土産を渡す家族の喜び顔が浮かんでいるようでした。

江波小学校修学旅行団の宿は、「柿本家」でした。入館式を済ませてそれぞれのグループごとに分かれて入室しました。大広間にみんなで集まっての夕食。見学した法隆寺や東大寺、そして明日の目的地の話で盛り上がり



ました。食後に入浴を済ませ、ホテルで雅楽を聴きました。日本古来の儀式音楽に中国大陸や朝鮮半島の音楽が影響し合って完成された日本独自の様式は、1000年もの間その形を変えることなく伝承されてきています。生演奏を鑑賞したり楽器の説明を受



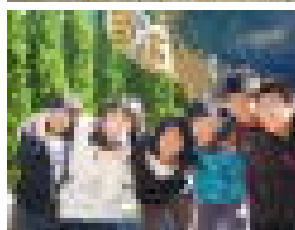
けたりして、とっても貴重な経験となりました。

翌日、6年生はユニバー

サル・スタジオ・ジャパンに元気よく出発しました。異なる表情を持つ9つのエリアは、ハリウッドの超大作映画をテーマにしたライドや人気キャラクターたちのショー、プロードウェイ・ミュージカルの特別版など、楽しさいっぱいでした。多いグループは、6つのアトラクションを回ることができたそうです。



帰りのバスの中も、穏やかな子どもたちの笑顔があふれていました。東大寺のガイドさんから、聞く態度を絶賛された6年生。校外でも江波小学校の最高学年としての自覚と責任を持って行動することが



できました。

仲間との絆

をよりいっそう深め、心に残る多くの思い出を胸に、無事修学旅行は終わりました。